

学校だより



井波っ子

平成30年12月25日

南砺市立井波小学校

12月号 第296号

井波小学校HPアドレス
<http://www.tym.ed.jp/sc222>

プログラミング教育

校長 野原 浩昭

先日、我が家に「自走式掃除ロボット」が届きました。早速、包みを開け、充電し、機械の真ん中のボタンを押してお掃除開始。フローリングの床の上を滑るように自走しながら「ブーン」と音を立て、掃除を進めていきます。椅子の脚や壁に当たっては方向を変え、ランダムに進む姿はまさに「縦横無尽」。ごみが多めのところは覚えていてちゃんと重点的に掃除してくれます。また、ドアの敷居などの多少の段差は乗り越えてくれるので、ドアを開けておけば廊下まで掃除してくれます。たいしたものです。エネルギーが切れそうになると勝手に「ホーム」と言われるプラットホームに戻ってきて充電に入ります。その様子を家族一同で見守り、大拍手です。さらに、曜日毎に自動運転の設定ができ、「自動で掃除して充電に入る」を繰り返してくれる便利さ。その働き者の掃除ロボットにいつしか名前がつき「彼」と呼ぶようになりました。そんなある日の朝、本来ホームに戻っているはずの「彼」の姿が見えません。探すと廊下の隅っこの段差に乗り上げ止まっています。また、ある日はホーム30cm手前で力尽きていました。そんなけなげな姿に、家族みんな愛着をもっています。気がつけば皆、「彼」の中のごみを進んで捨てています。これまでの掃除機にはなかったことです。(笑)

さて、「コンピュータプログラムを意図どおりに動かす体験を通じ、論理的な思考力を育むとともに、幼いころからプログラムの世界に触れ、ITに強い人材を育成するための学習活動」プログラミング教育が2020年度から実施される学習指導要領に盛り込まれ、小学校で必修化されます。我が家の「彼」のような頼もしい存在の仲間たちが家庭や工場、企業に進出している今日、未来を担う子供たちが、人が行動を起こし改善していくまでの論理的思考を「彼ら」の操作、制作に生かし、よりよい社会を築いてほしいという願いが込められていると思います。ロボット大好き少年少女たちが、目をキラキラと輝かせてプログラミングに取り組む様子が今から楽しみです。家族総出でやっていた大晦日の大掃除という風物詩が「彼ら」のせいで無くなってしまいう日が来るかもしれないのは、ちょっと残念な気もしますが・・・。

「アウトメディア」で家族の触れ合いを

養護教諭 坂田 祐子

本校では、井波中学校と連携し「アウトメディアチャレンジ週間」に取り組んでいます。本年度も6月と10月に2回実施しました。自分の目当てを7日間すべて達成できた子供の割合は、回を追うごとに増加傾向にあります。平成28年度より継続して取り組んでいることで、子供たちだけではなく、家族の皆さんも「アウトメディア」を意識した生活を送っていることが伺えます。また、子供たちと保護者の皆さんに共通して、「家族の触れ合いの時間が増えた」「いつもより会話が弾んだ」という感想が多くみられました。年末年始は、テレビやゲーム等、様々なメディアに触れる機会も多くなりがちですが、家族で顔を見合わせながら食事をしたりオセロやトランプをしたりするなど家族との触れ合いの時間を大切に楽しく過ごしてほしいと思います。

我が家では、息子たちがクリスマスのサンタさんの訪問を心待ちにしています。「サンタさんにケーキ食べていってもらうんだ～」と、プレゼントのお礼にクリスマスケーキをサンタさんにも食べていってもらう計画を立てています。この冬休みは、ケーキ作りをはじめおせち料理等、子供たちと一緒に調理して、家族で触れ合う時間をつくりたいと思っています。

これからの季節はますます気温も低くなり、インフルエンザや感染性胃腸炎等の流行も心配です。年末年始も慌ただしく過ぎていきそうですが、十分な睡眠時間と栄養を確保して、心も体も健やかに新年を迎えられますことを願っています。



元気いっぱい井波っ子



○ 12月の学校生活の中から、特別支援学級の活動を紹介します。

合同学習を通して —特別支援学級—

毎年、2回行われる南砺市内特別支援学級合同学習会。今回の井波小学校の担当は、ゲームの企画と運営でした。みんなが楽しめるようにと考えてゲームの名前を決めたり、ゲームの準備をしたりすることで、主体的に参加することができたように思います。

当日は、70名程の大勢の参加者の前で、堂々と話したり手本を示したりすることができました。普段は、多人数の前で話す機会が少ない子供たちですが、教師の手を借りずに子供たち同士で支え合いながら進行する姿にたくましさを感じました。また、今回は、他校の友達と話したり他校の友達の世話をしたりする姿も見られ、「関わり」の面でも大きな成長があったように思います。今後も“機会を生かす”支援に心がけていきたいと思っています。



<ゲームを通して関わり合う子供たち>

楽寿荘に贈りました

11月29日(木)にボランティア委員が楽寿荘を訪問し、お年寄りの方とクイズやゲーム等で交流しました。その際に5月から協力していただいたアルミ缶回収の収益金で、浴室で使うバスベンチを2脚贈り、とても喜ばれました。そして楽寿荘からは、おばあさんが縫ってくださった雑巾を約100枚いただきました。掃除等で使わせていただきます。アルミ缶回収に、毎月たくさんのご協力ありがとうございました。



栄光の記録

2019年交通安全年間スローガン

優秀 5年 藤原 晴愛 6年 山崎 結加
小・中学生の税に関する作品

標語の部 銅賞 5年 岩崎 裕登

第30回川の絵画コンクール

銅賞 5年 遠藤 庚伸 6年 堀尾明日香
佳作 2年 中村 悠人 4年 松長 未来

第64回青少年読書感想文富山県コンクール

県入選(優秀) 1年 須河 宥太

とやま科学オリンピック 2018

小学校部門 銀賞 6年 佐竹 智英

第77回富山県科学展覧会

入選 2年 小嶋 康生 3年 今藤 光希

防火ポスター図案審査会

小学校の部 優秀 6年 寺脇 寧那

第62回富山県児童生徒思考大会

最優秀 6年 高見 哲也 佐竹 智英
優秀 6年 傍田 陽介 高桑 幹尚

1月の行事予定

6日(日) まで冬季休業	
7日(月) 集団登下校 始業式 給食開始 校内書初大会	23日(水) 4・6学年スキー教室
8日(火) 校内書き初め展(～10日)	25日(金) 井波中学校入学説明会
9日(水) ベルマークの日	26日(土) 合唱部「はばたきコンサート」
15日(火) 集団登校	28日(月) 集団登校
21日(月) 集団登下校	29日(火) 3・5学年スキー教室
	30日(水) アルミ缶回収

